

学校名	桶川市立桶川西中学校
所在地	桶川市川田谷3680-1
電話	048-787-1342

1 本校の概要

「志を持ち自ら学ぶ 健康でたくましい生徒」を学校教育目標、目指す学校像を「きれいな環境の中で豊かな心と豊かな学びがある学校」としている。日々の教育活動を通して確かな学力を身につけ、豊かな心と健やかな身体を持つ生徒の育成に取り組んでいる。

2 本校の実践

(1) 実践の視点

- ・読書習慣の確立と読書に親しむ態度の育成
- ・学校図書館等の環境整備
- ・図書委員会活動の取組

(2) 実践の概要

ア 朝読書の実施

本校では、毎日 8:25~8:35 までを朝読書の時間とし、全校一斉に読書を行っている。各クラスの図書委員が読書の開始と終わりに声かけを行い、朝の会とのけじめをつけさせている。また、委員はこの時間に見回りを行い、読書していない生徒への声かけや人数チェックを実施している。本は、生徒が各自で用意しており、学校図書館の本を借りて読む生徒も多い。

イ 新刊図書の配架・広報活動・工夫と整備

教員や生徒からのリクエストを受け、図書を購入している。購入図書は、新刊本としてカウンター下など目立つ場所へ配架した。また、新刊図書の情報を掲示したり、図書便りを発行したりと広報活動に努めた。雑誌やギネス世界記録、占い本なども配架している。



ウ 図書委員会活動

本校の図書委員会では、様々なことを企画・運営し、読書環境の向上に努めている。毎日の朝読書チェックや声かけ、学級文庫の整理、葉のデザインを募集し、図書館利用者にプレゼントする「葉コンテスト」、委員のお薦め本の特別配架、掲示・広報活動、アンケートの実施と集計などである。しかし、今年度は新たな取組ができていないので、毎年一つは新しい企画を立ち上げていきたい。



3 成果と今後の課題

(1) 成果

- ア 生徒が熱心に朝読書に取り組んでいる。
- イ 広報活動の取組が充実している。
- ウ 学校図書館の利用者が増加傾向である。

・「朝読書チェック（1週間）」で、読書をしていなかった延べ人数

○H26 57人 → ○H27 32人

・総貸出カード数（貸出利用者数※12月末）

○H26 265人 → ○H27 424人

・貸出総数（12月末）

○H26 3015冊 → ○H27 2903冊

(2) 課題

- ア 恒常的な利用者をさらに増やすこと。
- イ 授業で活用できる図書館への改善と工夫。
- ウ 新刊図書の、より活発な PR 活動。
- エ 委員会活動の新たな取組の企画と実践。

(3) おわりに

今後も、学校全体として朝読書を活かした取組や図書委員会での新しい取組を経て、生徒の読書活動を活発に広げていきたい。